

事務事業名	環境ネットワーク会議運営補助事業									
事業開始年度	平成18年度				担当部署	環境保全部 環境総務課				
根拠法令	枚方市補助金等交付規則第4条									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)									
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(補助金)									
目的 (何のために)	市民・事業者・行政等地域の多様な主体が連携し、様々な環境保全の取り組みを総合的に推進するパートナーシップ組織の育成を図る。									
対象 (誰・何を対象に)	NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議									
事業内容	枚方市環境基本計画に基づき、市民・事業者・行政がパートナーシップを形成し環境の保全と創造についての取り組みを積極的に推進するための場となる組織として設立されたNPO法人ひらかた環境ネットワーク会議の運営に係る経費について補助金を交付する。 NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議は、以下の役割を担っている組織である。 ①枚方市環境基本計画を推進するため、各主体が協働しプロジェクトを企画、実行する ②環境保全活動に取り組む個人や団体が交流し、連携する場を提供する ③環境に関する情報を集積・研究し、発信する									
事業の必要性	市民の環境保全に対する関心や意識を、積極的な行動に結びつけ、地域の環境とその保全に取り組む市民の力を高めるためには、市民、事業者、行政等多様な主体がそれぞれの特色や状況に応じて連携・協力することにより効果的に進めることができる。 ひらかた環境ネットワーク会議はそのための拠点となる環境パートナーシップ組織として設立した。同団体の組織運営に対する補助金により、事務局が維持され事業の企画立案・調整及び事業が実施されている。									
コスト										
	H20年度決算		H21年度決算				H22年度当初予算			
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.0人	84千円	0.0人	83千円	0.0人	80千円				
再任用職員										
非常勤職員等										
人件費計(A)	84千円		83千円				80千円			
直接経費(B)	6,289千円		6,086千円				4,361千円			
総事業費(A+B)	6,373千円		6,169千円				4,441千円			
財源内訳										
	H20年度決算		H21年度決算				H22年度当初予算			
国庫支出金	0千円		0千円		0千円		0千円		0千円	
府支出金	0千円		0千円		0千円		0千円		0千円	
受益者負担 (使用料等)	0千円		0千円		0千円		0千円		0千円	
その他	0千円		0千円		0千円		0千円		0千円	
一般財源	6,373千円		6,169千円				4,441千円			
平成21年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容								金 額	
	環境ネットワーク会議運営補助金								6,086千円	
									千円	
								千円		

事務事業名	環境ネットワーク会議運営補助事業		
事業開始年度	平成18年度	担当部署	環境保全部 環境総務課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)
	① 環境ネットワーク会議事業実施数	件	81	76	95
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 補助金/環境ネットワーク事業実施数	円	78,679	81,171	46,747
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	市民、事業者、行政が連携・協力しながら様々な環境保全の取組を実施し、環境問題の解決を図る。				
事業の自己評価	NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議において、市民が主体となり民間の助成金や事業収入等を財源に、温暖化対策や公共交通の利用促進などの普及啓発活動、環境教育・学習の支援など環境保全の推進に資する事業が展開ができるようになった。				
今後の事業の方向性	枚方市環境基本計画の推進組織として、平成16年2月に枚方市が事務局の任意団体「ひらかた環境ネットワーク会議」を設立し環境保全事業を実施してきた。平成18年4月に活動の充実や社会的信頼性の向上、安定した組織運営を行うためNPO法人化し、事務局機能を行政から市民に移した。現在、専従スタッフ1名の他、アルバイトを雇用し事務局運営を行っているが、市からの財政支援がなければ事務局運営ができない状況にある。環境保全の活動を持続的に進めるためには経済的な基盤の充実が必要であり、コーディネート能力やプロデュース能力、経営能力等活動を持続的に運営する能力を持った人材を確保し、コミュニティ・ビジネスの展開や事業の受託により自主財源を確保し組織の自立化を図る必要がある。現在自立化の過程であり、財政基盤が安定するまでの間、本事業を継続する。				
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	自治体名	環境パートナーシップ組織名	市からの補助金	市からの委託	
	豊中市	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21	1023万円	570万円(環境情報サロンの運営委託)	
	京都市	京のアジェンダ21フォーラム(任意団体・京都市が事務局)	なし	2146万円(パートナーシップの推進事業委託)	
特記事項	<p>設立経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成15年2月、枚方市が公募市民・事業者・行政で構成する「ひらかた環境ネットワーク会議設立準備会」を設置し、ネットワーク会議の果たすべき役割、組織構成、運営のあり方などについて話し合いを重ねた。 ●平成16年2月、枚方市が事務局を担う任意団体「ひらかた環境ネットワーク会議」が発足、組織体制として運営委員会のほか「自然環境部会」「ごみ・エネルギー部会」「公共交通部会」「まちづくり部会」「環境教育サポート部会」の5部会を立ち上げた。 ●平成16年11月、活動の充実や社会的信頼性の向上、安定した組織運営を行うために必要不可欠なNPO法人化に向けた検討チームを立ち上げ検討し、平成17年6月にNPO法人設立のプロジェクトチームを立ち上げ法人化の準備を開始した。 ●平成17年10月、NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議の設立総会を開催。平成18年4月にNPO法人の認証を受けた。 				

NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議の概要

1. NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議の目的（定款第 2 条より）

市民、事業者、公共団体及び民間団体等が、協働して環境保全活動に取り組むことで、枚方を安全で住みやすく、ゆとりと潤いのある「環境先進都市」にし、地域と地球の良好な環境保全及び創造に寄与することを目的とする。

2. 事業の種類（定款第 5 条より）

- (1)枚方市環境基本条例に基づく環境基本計画の推進、進行状況の点検・評価及びそれに基づく提案に関する事業
- (2)環境と調和した持続的発展が可能な地域社会を創造するための調査・実践並びに啓発・普及に関する事業
- (3)環境負荷の少ない交通システムの調査・研究並びに実践・普及に関する事業
- (4)地域の安全及び文化に関する調査・研究並びに実践・普及に関する事業
- (5)環境教育推進のための調査・研究・実践並びに啓発・普及に関する事業
- (6)自然環境の保全及び回復のための調査・実践並びに啓発・普及に関する事業
- (7)環境保全活動の普及のための情報交流及び広報に関する事業
- (8)環境保全に関する国、地方公共団体等からの受託事業
- (9)その他、目的を達成するために必要な事業

3. 平成 21 年度に実施した主な事業

事業	事業内容
ひらかたエコフォーラム開催事業	市民への環境啓発、環境団体の交流や発表の機会となる「ひらかたエコフォーラム」を平成 22 年 2 月 6 日に開催した。 【デジタル地球儀ワークショップ、分科会「ごみから温暖化を考えよう」「公共交通から ESD を始めよう」、ブース展示、パネル展示】
ひらかたエコチェック DAY 実施事業	市民自らが省エネ・CO2 削減行動に取り組むきっかけづくりとして、市民に日常生活で CO2 削減行動がどのくらいできているかをチェックするエコチェックシートを配布・回収集計する、「ひらかたエコチェック DAY」を 12 月 13 日に実施した。【回収 4952 枚】
ライトダウンキャンペーン実施事業	6 月 20 日から 7 月 7 日の午後 8 時から 10 時の間、市内のライトアップ施設や家庭、事業所に対し一斉消灯を呼びかけた。

事業	事業内容
転入者向けモビリティマネジメント事業	枚方市への転入者に対して、「バスタウンマップ」を配布し公共交通機関の利用促進を図るとともに、アンケート調査を実施した。 【転入者約 500 世帯対象】
公共交通利用活性化イベント事業	環境に優しいバスの利用促進を図るため、バスを利用したのスタンプラリーを平成 21 年 4 月 11 日、10 月 17 日に実施した。 「枚方・寝屋川 桜めぐりマップ」を作成し発行した。 【55,000 部】
樟葉駅前広場利活用ワークショップ開催事業	地域コミュニティ活性化、交流促進を目指し、駅前広場の多目的利用を図るためのワークショップを開催した。 【5 回開催、(参加者：地域住民、行政、地元企業、地元地域コミュニティ等)】
ひらかた環境くらわんか塾の開催事業	幼稚園・小中学校における枚方市学校版環境マネジメントシステム(S-EMS)をサポートする「環境サポーター」の養成講座を開催した。 【修了者 17 名】
環境教育の出前授業の実施事業	枚方市内の小中学校及び高校などで、環境教育の出前授業を実施した。 【実施回数 20 回】
枚方市学校園環境マネジメントシステム運営支援事業	学校園における空調設備の省エネ運用、S-EMS の支援、教職員を対象とした環境に関する学習会等の補助を行った。 【75 学校園で実施】
会報誌「環境ひらかた」発行事業	情報提供及び活動紹介を目的に会報誌を年 4 回発行した。全会員に配すると共に生涯学習センターなどの公共施設に設置した。 【1000 部発行】